



きれいな砂

逃した時間は取り戻せるはずもなく

私の横を通り過ぎた時は
通り過ぎた瞬間に

砂のように 落ちて落ちて
さらさらさら

つかもうとした手をすりぬけて
さらさらさらさら

それはとてもきれいな砂でした

いつだって思ってる

たかが「好きだ」と
ただ一言だけ そのたった一言だけを
伝えるだけなのに

かっこつけてるもう一人の自分
結局口は開かない
視線だけが君を追う

そうして私の本音の邪魔をする
あなたと私のすれ違う隙間
もどかしいその隙間

いくつになっても私は
憶病なままだ

あなたの寂しさも過ちも
そのまま愛してる

だからどうか謝らないで
あなたがそこにいるだけで
あなたは私を喜ばせる

だからどうか
私の側で

隙間が徐々に広がり
触れあう場所が少なくなっていく
この隙間を埋めなければ

さあ 口を開け
邪魔をしないで もう一人の自分
さあ 言うんだ

笑い顔

その戸惑った顔

すぐわかる

見透かされてる

互いに探り合い

感情を押し殺すことを知った

それでも僕らは笑い顔

心を抑え込んで

出てくる表情は笑い顔

張り付いた笑い顔

笑ったつもり

口を上げて

目を細めて

そうすれば優しい気持ちになれるから

あなたも安心してくれるから

だから

笑ったつもり

笑ったつもり

だんだん嬉しくなってくる

だんだん明るくなってくる

あなたも私も

ニコニコ笑顔

それでも私は

笑ったつもり

笑ったつもり

嬉しいのに

楽しいのに

ふと悲しくなる

あなたも何だか寂しそう

それでも私とあなた

笑ったつもり

笑ったつもり